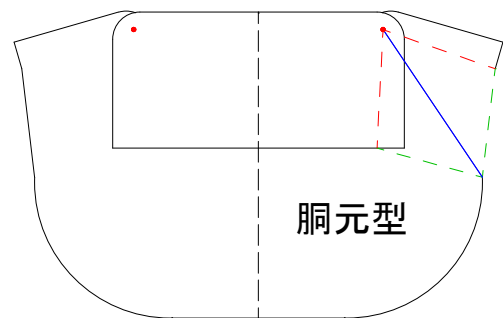
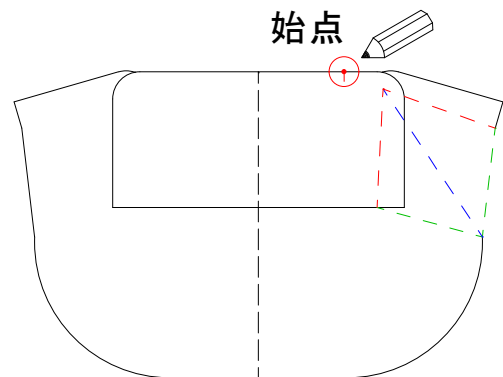


1、胴元型を用意する



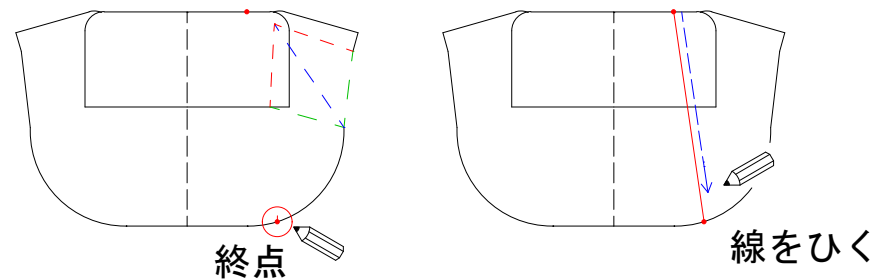
パート1の胴元型を用意する

2、タックの位置を決める



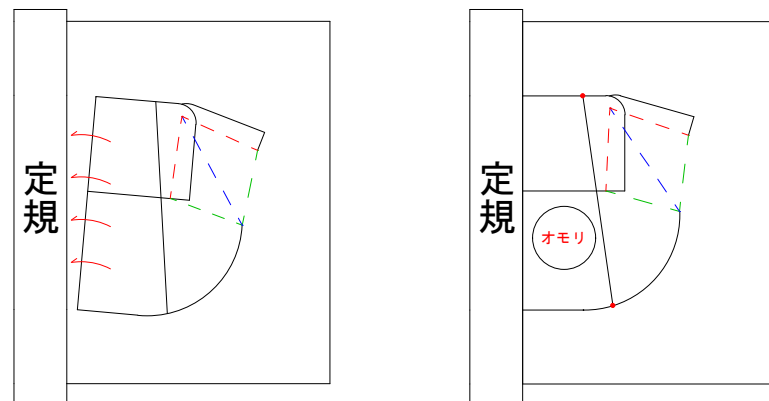
胴元型の右側にタックの位置【始点】を決める
(始点→生地が重なりタックが入る位置)

3、タックの方向を決める



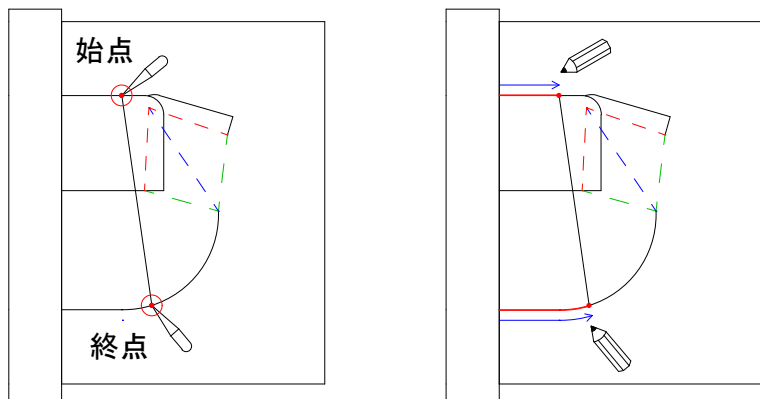
胴元型の端に【終点】を決める
始点から【終点】までタックの入る方向に線をひく
(終点→タックの入る直線方向の型紙の端)

4、胴元型を型紙と重ねる



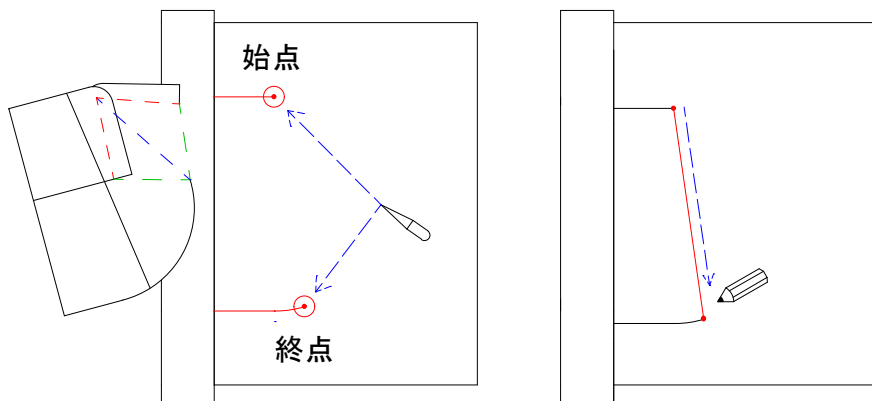
胴元型と型紙用の紙を二つ折りにして
定規を使って型紙を重ねてオモリを置く

5、始点と終点に目打ちと線



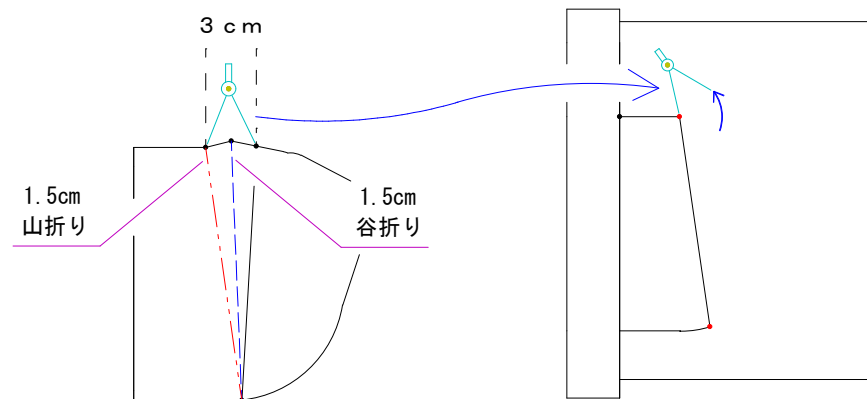
始点と終点に目打ちを打つ
 胴元型の上の真ん中から始点まで線を引き、
 胴元型の下の真ん中から終点まで線を引く

6、胴元型を外し型紙に直線をひく



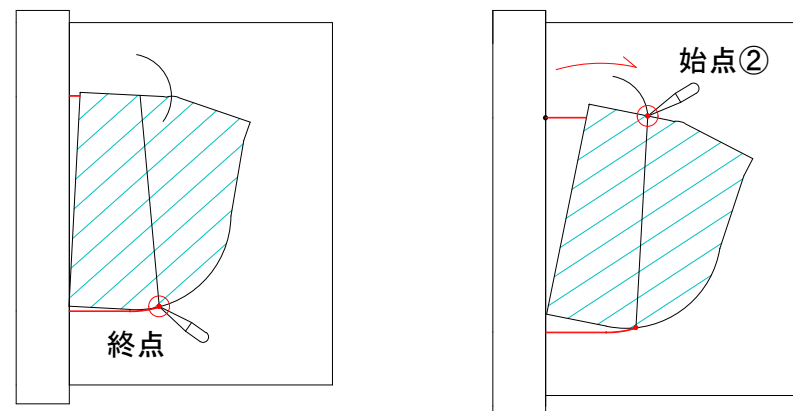
胴元型を外して二つの目打ちを確認する
 始点から終点まで直線を引く

7、タックの長さを決める



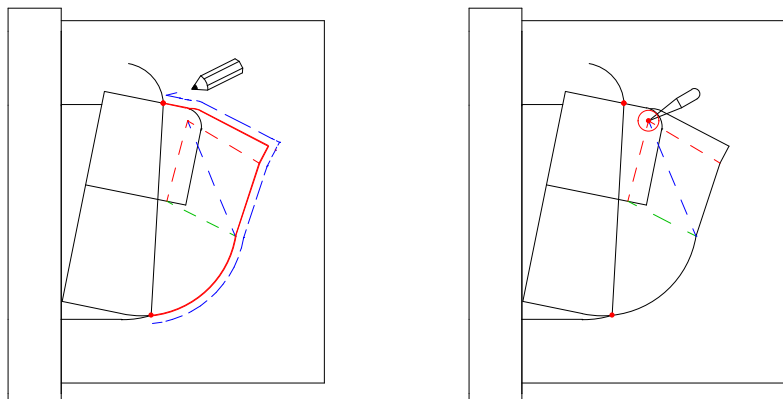
始点からコンパスを使ってタックの長さを書き込む
 タックの長さは山折りと谷折りの幅を足した長さ
 (講習中のタックは3 cmです)

8、始点②を作る



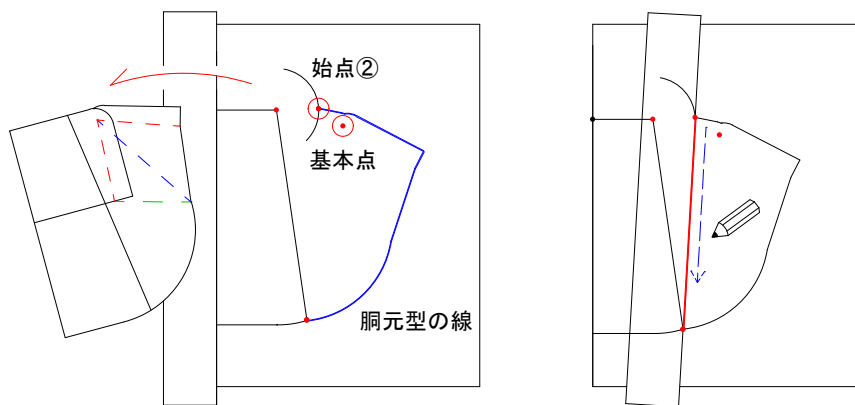
型紙と胴元型の終点を合わせたまま
 コンパス線と胴元型の始点を合わせて目打ち
 コンパス線と始点を重ねた点を「始点②」とする

9、胴元型の縁をなぞり基本点に目打ち



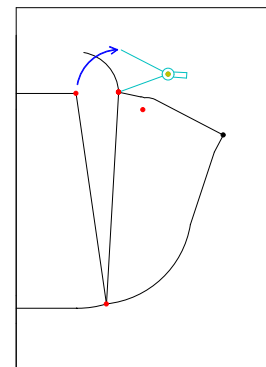
胴元型の縁を始点②から終点までペンでなぞる
胴元型の基本点に目打ちを打つ

10、胴元型を外し直線を引く



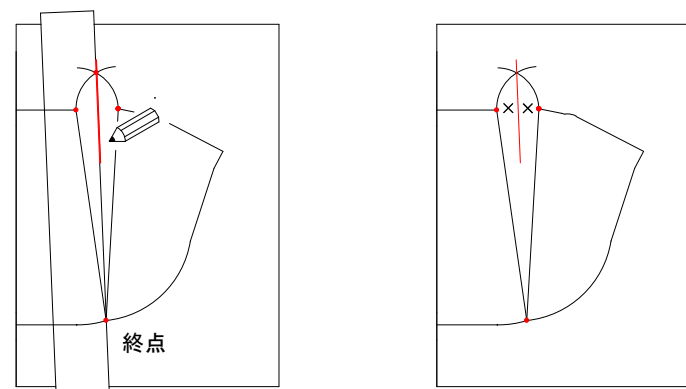
始点②と基本点の目打ちを確認する
胴元型をなぞった線を確認する
始点②から終点へ直線を引く

11、始点②からコンパス線を引く



[7番] で使ったコンパスの長さと同じ長さで
始点②からコンパス線をひく (タックの幅3cm)

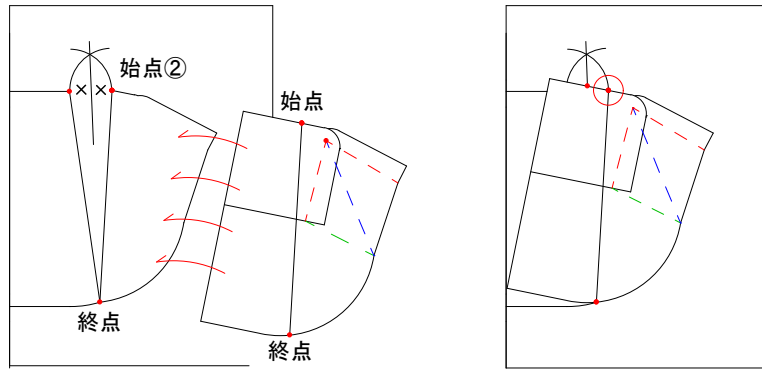
12、二等分線を引く



2本のコンパス線の交点から終点へ線を引く
タックを二等分する線が引けているか確認
(×の部分と同じ角度・同じ幅)

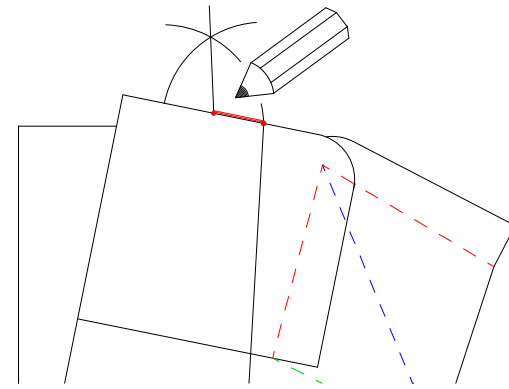
◎ 内側から外側へのタック ◎

13



型紙と胴元型の終点を合わせたまま
「元型の始点」と「型紙の始点②」を合わせる

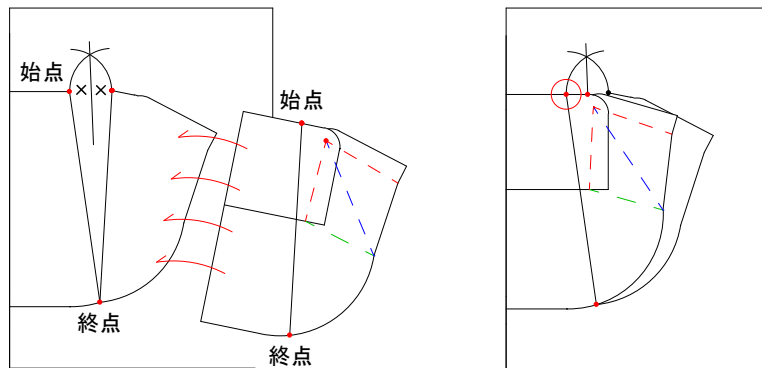
14



「元型の始点」から二等分線まで線を引く

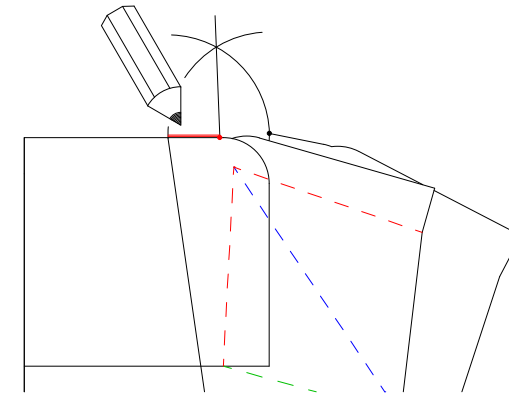
● 外側から内側へのタック ●

13



型紙と胴元型の終点を合わせたまま
「元型の始点」と「型紙の始点」を合わせる

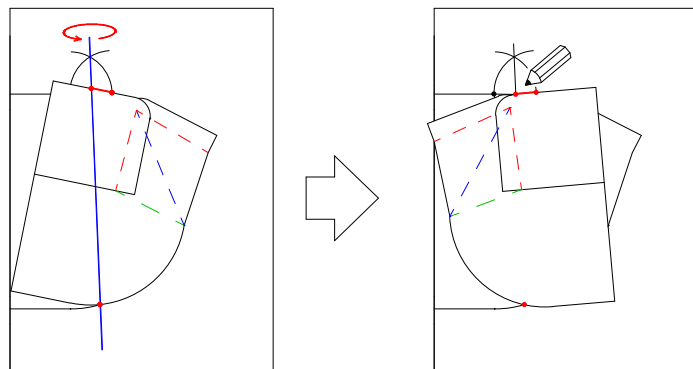
14



「元型の始点」から二等分線まで線を引く

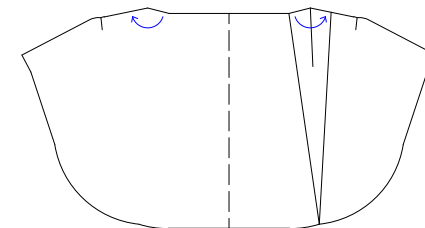
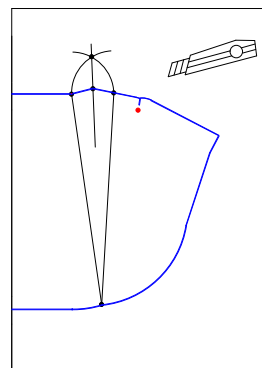
◎ 内側から外側へのタック ◎

15



二等分線を中心に元型を反転させ
 「元型の始点」と「型紙の始点」を合わせる
 「元型の始点」から二等分線まで線を引く

16、型紙を切り出す（青い線）

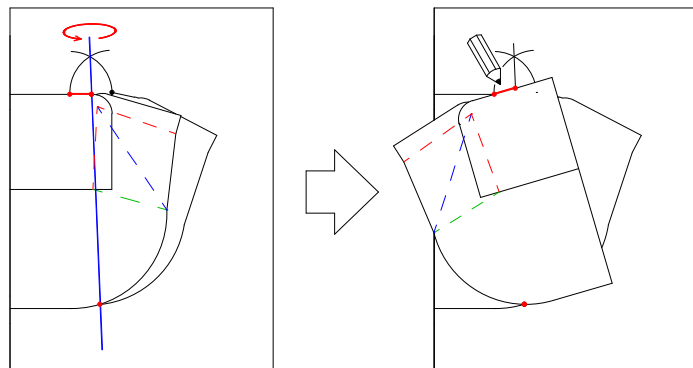


完成

青い線で型紙を切り出す
 基本点の上に切り込みを入れる

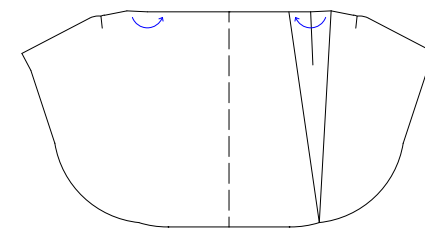
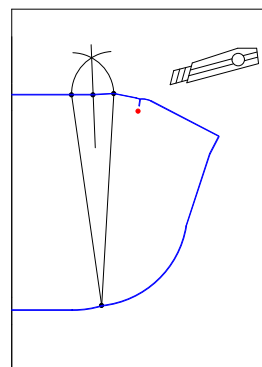
● 外側から内側へのタック ●

15



二等分線を中心に元型を反転させ
 「元型の始点」と「型紙の始点②」を合わせる
 「元型の始点」から二等分線まで線を引く

16、型紙を切り出す（青い線）

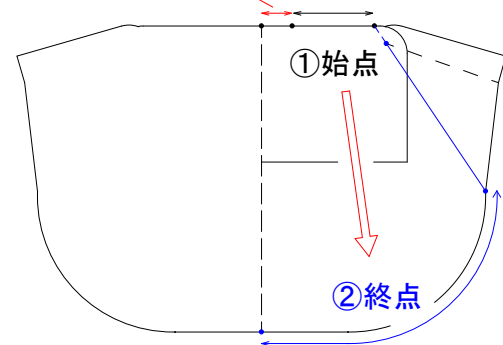


完成

青い線で型紙を切り出す
 基本点の上に切り込みを入れる

◎ 内側から外側へのタック（上から下へ）◎

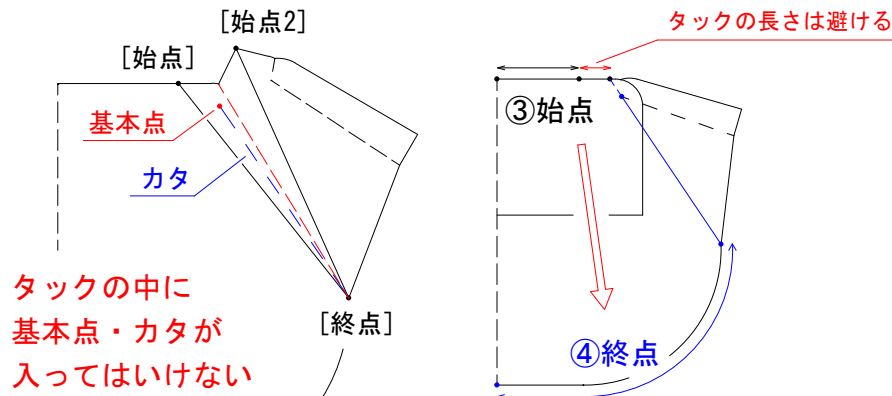
タックの長さは避ける



- ①始点は「真ん中からタックの長さ分」と「カタの延長線」の間にする
 ②終点は「真ん中」と「カタの下」の間にする

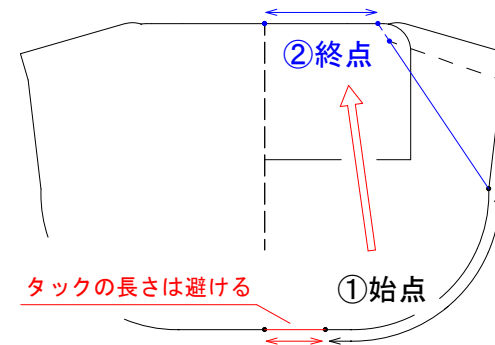
● 外側から内側へのタック（上から下へ）●

タックの長さは避ける



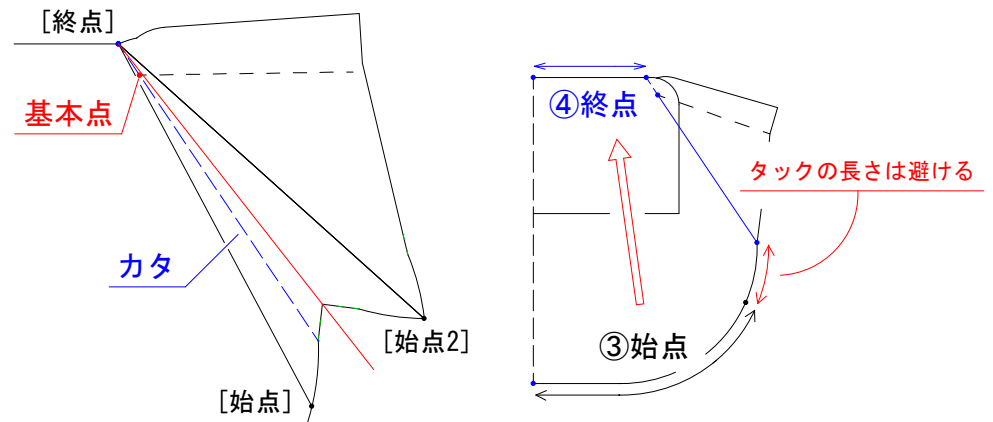
- ③始点は「真ん中」と「カタの延長線からタックの長さ分」の間にする
 ④終点は「真ん中」と「カタの下」の間にする

◎ 内側から外側へのタック（下から上へ）◎



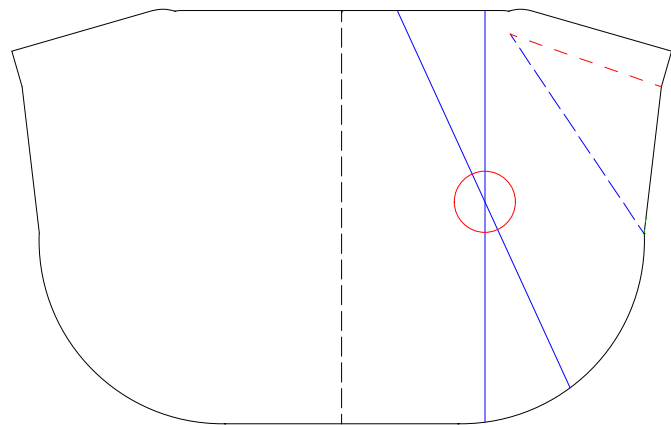
- ①始点は「真ん中からタックの長さ」と「カタの下」の間にする
 ②終点は「真ん中」と「カタの延長線」の間にする

● 外側から内側へのタック（下から上へ）●

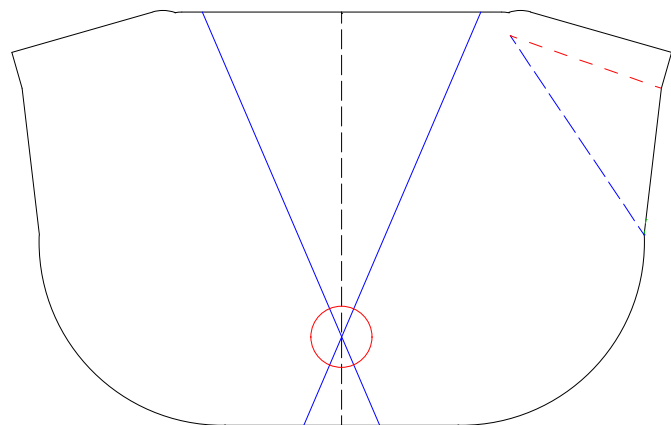


- ③始点は「真ん中」と「カタの下からタックの長さ」の間にする
 ④終点は「真ん中」と「カタの延長線」の間にする

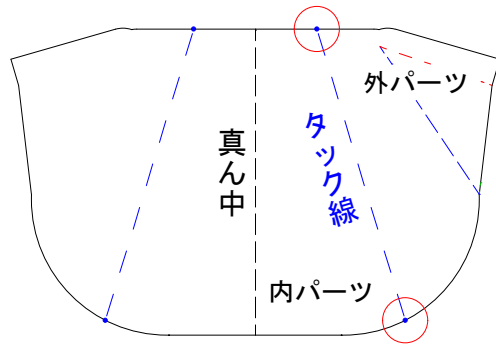
タック線がぶつかると正しくタックを作るコトができない



タック線がぶつかると正しくタックを作るコトができない

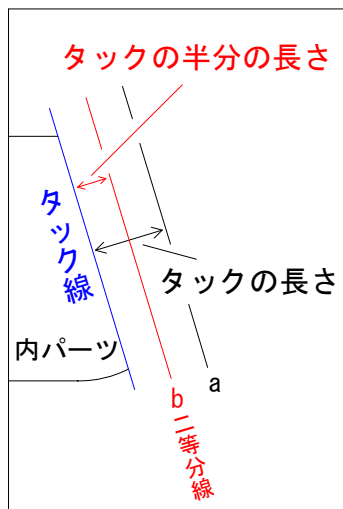


① タック線を決める



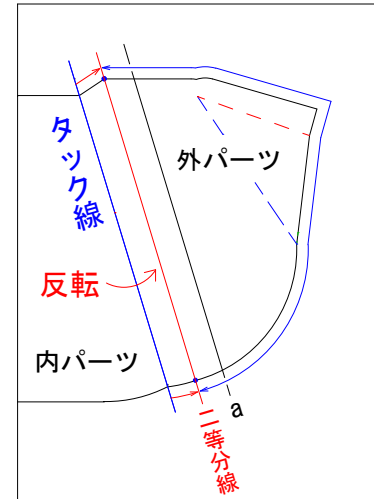
型紙の左右に「タック線」を引く
 タック線から内側を [内パーツ]
 タック線から外側を [外パーツ] とする

② 内パーツを型紙に写し平行線を2本引く



「上下に繋がるタック」の初心者は
 平行線からがオススメ
 型紙と胴元型を重ねて「内パーツ」の
 「上下の線」と「タック線」を写す
 aの線は [タック線] からタックの長さ分の
 間隔をあけて平行線を引く
 bの線は [タック線] と [aの線] の間に
 二等分線を引く

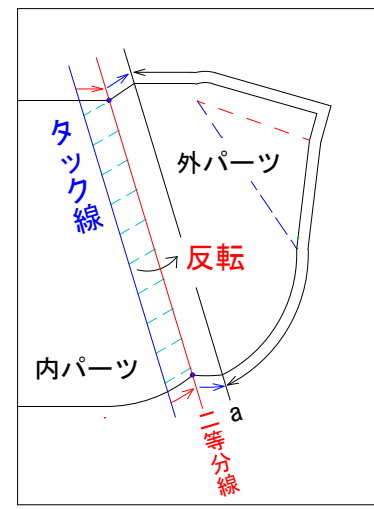
③ タックを展開する



◎ 内側から外側へのタック

型紙に写した「タック線」と反転させた
 胴元型の「タック線」を重ねて型紙の
 二等分線まで胴元型を写す (赤い矢印)
 次に胴元型を反転させて型紙の [aの線]
 と胴元型の「タック線」を合わせて
 外パーツをなぞる (青い矢印)

③ タックを展開する



● 外側から内側へのタック

型紙と胴元型を重ねて「内パーツ」から
 二等分線まで胴元型を写す (赤い矢印)
 二等分線を境目にして「胴元型」を
 反転させて、型紙の [aの線] と
 胴元型の「タック線」を合わせて
 胴元型を aの線までなぞる (青い矢印)
 再度胴元型を反転させて型紙の [aの線]
 と胴元型の「タック線」を合わせて
 外パーツをなぞる (黒い矢印)